



◆**柴崎町地区「柴崎町文化祭」**◆

☆十月六日(日)柴崎町文化祭の第二日目☆

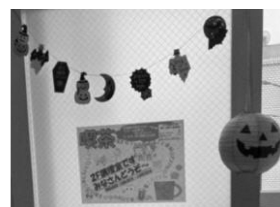
今年度は、文化会と共催し柴崎町を盛り上げるべく柴崎学習館二階調理室で「青少年健康喫茶」を初めて行いました。

コーヒー・紅茶・ジュースの飲み物と一緒にクッキーを用意しました。ハロウィン前ということもあり、いつもの調理室をカボチャやお化けのオーナメントで飾りつけ、来てくださる方にもその雰囲気を楽しんでもらいました。

仮装した柴子連ジュニアリーダー達と小学生、中学生お手伝いさんが緊張の中にもいきいきとお客様をお迎えし、ピーク時は二階から一階まで行列が出来るほどの大盛況でした。

次第に声かけやお茶を提供することにも慣れてきて、お一人お一人のお客様がゆつたりとひと時を楽しめるスペース作りが出来ました。

コロナの状況も少しずつ変化していく中での喫茶店、青少年の皆さんと協力し、たくさんの方々が喜んでくださったことが大きな励みになる会となりました。



のぼり旗をかかげて



五小にて



八小にて



11月に行われた二中校門

◆**栄町地区「さわやかあいさつ運動」**◆

栄町青少年健の主催事業として青少年問題協議会事業の一環である「さわやかあいさつ運動」を長年にわたり取り組んでいます。

栄町の子どもたちが通う五小・八小・南砂小・二中・六中で、年間各校二回ずつ登校時間に合わせて実施しています。

学校の校長先生をはじめとする先生方やPTA、近年では立川市子ども育成課よりご協力いただいています。

さらに各学校の児童・生徒も自発的に大勢参加してくれるようになり、子どもたちの元気なあいさつが朝から校門に響き渡っています。

栄町青少年健の行動指針「笑顔あふれる“あいさつ”で心が元気になります」を今後もしっかりと浸透させていきたいと思っています。

第174号
2024.12.01

立川の青少年

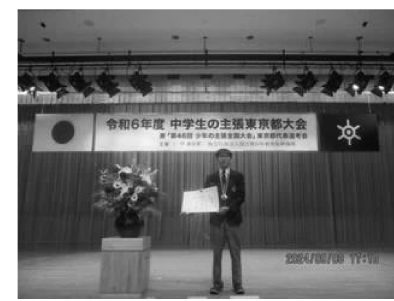
編集・発行 立川市青少年健全育成地区委員長連絡会
編集長 中村 利文
事務局 立川市子ども家庭部子ども育成課
042(528)4367

令和6年度 中学生の主張東京都大会

9月8日(日)東京都庁第一本庁舎5階 大会議場で開催されました。
立川市から〔優良賞〕2名が受賞しました。(応募総数 5,466編)
(敬称略)

優良賞
「地域との繋がり」

坂本 絢菜 (一中 3年)

優良賞
「夏休みの宿題に作文が
三つ出た中学生の主張」

田島 侑弥 (二中 3年)

東京都青少年健全育成
功労者等表彰
若葉町地区委員会
須崎 健 前委員長

青少年健全育成
協力者等感謝状贈呈

曙町地区委員会
『曙町 三世代のふれあい
新春ファミリーフェスティバル』



2025年 二十歳を祝うつどい

二十歳を迎える青年の門出を祝福するため「二十歳を祝うつどい」を開催
◇平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方◇
(立川市以外にお住まいの方もご参加いただけます)

日時 令和7年1月13日(月・祝)
【第一部】11時30分～12時30分(11時開場)
～四中・五中・六中・七中学区にお住まいの方～
【第二部】14時00分～15時00分(13時30分開場)
～一中・二中・三中・八中・九中学区にお住まいの方～
会場 たましん RISURU ホール 大ホール



第60回立川市青少年健全育成研究大会

令和7年2月1日(土)14時～16時
たましん RISURU ホール 小ホール
第一部 子ども委員会 活動報告会
第二部 講演会
(テーマ)子どもが危ない！ネット社会
～知らなかったでは済まされない
(講師)佐藤 佳弘 氏
株式会社 情報文化総合研究所
代表取締役



編集後記

本号の発行にて一年間の活動が終了となります。
取材などご協力いただき、ありがとうございました。

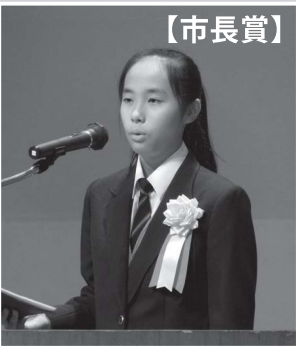
令和6年度 編集委員

伊藤 まり子 (富士見町地区) 石井 香 (栄町地区)
平田 香 (柴崎町地区) 酒井 伸和 (柏町地区)



7名の受賞者にインタビュー

- 質問①. 発表にあたり、どのようなことに気をつけましたか？
質問②. 将来の夢は？（何かやりたいと思っていること）
質問③. 受賞の感想を一言をお願いします。



【市長賞】
ノーチャイム制は必要か
錦町・立川三中2年・牛山美結さん
①ゆっくり、はっきり、強弱を意識しながら発表しました。
②インコの謎を解明することです。
③市長賞をいただくことができ、とても嬉しいです。



【議長賞】
新しいレールの発見
柏町・立川四中3年・村上音葉さん
①ハキハキと、前を向いて会場を見渡しながら話すよう意識しました。
②人の役に立てる職業や人の笑顔を見近で見ることの出来る職業です。
③私の考えを伝えられ、それを評価してもらえてとても嬉しいです。



【議長賞】
発達障害の子どもに未来を
幸町・立川四中3年・稲田創真さん
①考えや思いが伝わるように、落ち着いて読むようにしました。
②生活に役立つドローンの開発、プログラミングがしたいです。
③受賞できて、嬉しいです。皆が笑顔で過ごせるように頑張ります。



【教育長賞】
中学生の選挙権について
富士見町・立川八中1年・今村冴さん
①分かりやすい言葉を用い、独りよがりにならないよう気を付けました。
②まだ特に決まってませんが、人の役に立ちたいと思っています。
③努力が報われてとてもうれしく思います。ありがとうございました。



【教育長賞】
ジビエ料理から学んだこと
曙町・立川二中1年・増岡丈さん
①視線や姿勢、話すスピードです。
②学校の先生です。
③初めてで緊張しましたが、とても良い経験になりました。



【中学生審査員賞】
ネット社会で生きるとは
砂川・立川五中3年・長濱ちひろさん
①自分の思いを人に伝えることだけを意識していました。
②生物学が好きなので、研究者や解剖学者になりたいです。
③とても光栄です。私の言葉が誰かの転機となることを願います。



【中学校PTA会長賞】
昔話のマイルド化を考える
若葉町・立川九中3年・高橋絢寧さん
①間を取ることやはっきりと落ち着いて話すことを心がけました。
②自分の好きなことを仕事にすることです。
③夏休みに頑張って書いた努力が報われて嬉しいです！

東京都教育の日推進事業
第44回 立川市



立川市中学生の主張大会情報

中学生の主張大会
『この気持ち 感じるままに 伝えたい!』



11月3日(日・祝)に、『第44回立川市中学生の主張大会』をたましん RISURU ホール大ホールで開催しました。応募総数 3,020 編の中から、各地区の一次審査で 120 編が推薦され、個人審査員による二次審査では発表者 15 名と優秀賞 20 名が決定しました。スピーチ以外にも、表彰式の前には立川第九中学校吹奏楽部の演奏で、会場に拍手が鳴り響きました。そして、プログラムのイラストは、立川三中(3年) 渡部真央さんが描き、総合司会は奥住秀樹さん(幸町)、司会は中学生ジュニアリーダーの立川七中(2年) 奥川継未さん(砂川)、立川七中(2年) 直塚結太さん(砂川) が立派につとめて、主張大会を中学生たちが素晴らしいものにしてくれました。

立川第九中学校 吹奏楽部の演奏



演奏曲目
①ストーン・グリーク・エピソード ②Mrs.GREEN APPLE メドレー ③小さな世界

受賞	作品名	地区名・学校・学年	氏名
発表順 青少年問題協議会会長賞 (発表順)	ご近所付き合いについて思うこと	高松町・立川第二中・3年	荒井 大河
	踏み出す一歩	西砂川・立川第七中・1年	栗原 希愛
	つながり	羽衣町・立川第三中・1年	下尾 幸輝
	過去の努力は私の自慢	柏町・立川第六中・3年	林 優希
	作文	栄町・立川第二中・3年	原 ひまり
	非言語コミュニケーションの重要性	羽衣町・立川第三中・3年	清水 充央
	家族を超えたチーム「家族」	柴崎町・立川第一中・3年	三島 穂紀
	音の無い会話の中で	幸町・立川第四中・3年	片田 悠貴

優秀賞 受賞者の皆さん

学校	学年・地区	氏名	題名	学校	学年・地区	氏名	題名	学校	学年・地区	氏名	題名
一中	1年・富士見町	三宅 里穂	知ってほしい、障害のこと	一中	3年・曙町	小坂 優空	認知症の家族の介護について	七中	2年・西砂川	梶原 ももこ	戦争から考える生まれてきた意味
	2年・柴崎町	岩田 虹希	生きる力をつけられる公園を		3年・栄町	西川 柚月	明るい声も礼儀の一つ		3年・西砂川	木村 知暁	僕と君の心の距離
	3年・曙町	バルセラ ミシエリ	在日外国人として思うこと	二中	2年・錦町	中西 耀太	結果が全てなのか		3年・西砂川	渡邊 咲心	誰の問題
	3年・曙町	坂本 絢菜	これからの部活動の在り方は		3年・錦町	小林 愛音	福祉の大切さ	八中	2年・富士見町	石井 咲来	なんでもない日常
二中	2年・高松町	森山 友貴	そろそろやめてみませんか？	四中	2年・幸町	新田 悠斗	殻を破れ		3年・富士見町	高橋 創太	止める勇気と嫌われる勇気
	2年・栄町	岩久 祐理依	みんながって、みんないい	五中	3年・砂川	石井 裕那	挨拶から始めよう	九中	3年・若葉町	奥田 有怜乃	心からあふれてくるもの
	3年・栄町	板垣 優涼	私がわたしであるために	六中	2年・栄町	松本 彩礼	ポジティブな私と心配性な私				